

2024年11月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月15日

上場会社名 株式会社フロンティア 上場取引所 福
 コード番号 4250 URL <https://all-frontier.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田紀之
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 松前亮 (TEL) 092(791)8688
 定時株主総会開催予定日 2025年2月27日 配当支払開始予定日 2025年2月28日
 有価証券報告書提出予定日 2025年2月27日
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年11月期の連結業績 (2023年12月1日～2024年11月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	1,634	△24.4	23	△79.0	29	△71.4	27	△66.6
2023年11月期	2,161	12.7	112	86.0	103	133.3	81	108.5

(注) 包括利益 2024年11月期 37百万円(△57.7%) 2023年11月期 88百万円(32.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年11月期	39.28	—	6.0	2.7	1.4
2023年11月期	117.43	—	20.3	9.6	5.2

(参考) 持分法投資損益 2024年11月期 ー百万円 2023年11月期 ー百万円

(注) 潜在株式調整後一株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	1,006	464	46.2	668.98
2023年11月期	1,155	437	37.9	630.40

(参考) 自己資本 2024年11月期 464百万円 2023年11月期 437百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年11月期	144	△3	△209	418
2023年11月期	48	△26	6	465

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年11月期	—	10.00	—	15.00	25.00	17	21.3	4.3
2024年11月期	—	0.00	—	10.00	10.00	6	25.5	1.5
2025年11月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		23.5	

3. 2025年11月期の連結業績予想 (2024年12月1日～2025年11月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	827	6.4	20	—	18	83.6	12	18.4	18.38
通期	1,821	11.4	62	166.9	57	92.7	44	62.2	63.73

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年11月期	694,600株	2023年11月期	694,600株
2024年11月期	—株	2023年11月期	—株
2024年11月期	694,600株	2023年11月期	694,600株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年11月期の個別業績 (2023年12月1日~2024年11月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年11月期	1,260	△6.9	0	△99.4	89	49.6	87	107.7
2023年11月期	1,354	26.5	56	—	59	47.7	42	△4.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2024年11月期	125.76		—					
2023年11月期	60.54		—					

(注) 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年11月期	778	340	43.8	490.90
2023年11月期	705	263	37.3	379.50

(参考) 自己資本 2024年11月期 340百万円 2023年11月期 263百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、現在当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	4
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2023年12月1日～2024年11月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善に伴い、景気は緩やかな回復が続くことが期待されております。一方で、国内景気は円安に伴うコスト負担の増加や足下の物価上昇、日本銀行の追加利上げや人手不足の継続などマイナス要因も多く、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループ(当社、連結子会社)は、PB販売事業では、資材の高騰や急激な為替の変動に対応すべく、必要に応じて為替予約等を行うことや、販売価格の見直し、コスト削減を実施しました。

OEM/ODM事業におきましても、商品の安定供給に努めながら、コスト削減等の対策を実施しました。

この結果、当連結会計年度の業績は、売上高1,634,935千円(前年同期比24.4%減)、営業利益23,593千円(前年同期比79.0%減)、経常利益29,639千円(前年同期比71.4%減)、親会社株主に帰属する当期純利益27,283千円(前年同期比66.6%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① PB販売事業(Private Brand 販売事業)

自動車用品販売を主とするPB販売事業は、自動車メーカーによる認証不正問題の影響により停滞していた自動車の生産が改善されつつあり、自動車の新車販売台数は、2023年12月から2024年11月までの期間で前年同期比93.77%(2024年12月1日発表の一般社団法人「日本自動車販売協会連合会」統計資料より)となり、当社のサイドバイザーやフロアマット、ナンバーフレームの販売数も回復基調にあります。

しかしながら、新車の生産停滞の影響等を完全に回復するまでには至らず、売上が減少する要因となりました。また為替の急激な変動により、商品の仕入価格の増加があり、減収減益となりました。

この結果、PB販売事業の業績は、売上高1,260,707千円(前年同期比6.9%減)、セグメント利益126,640千円(前年同期比32.2%減)となりました。

② OEM/ODM事業(Original Equipment Manufacture/Original Design Manufacture 事業)

電子玩具販売を主とするOEM/ODM事業では、入学シーズンや夏休み等を見据えた製品の出荷については予定通り推移しましたが、主力受注製品の入れ替え等により、当初見込んだクリスマスシーズンに向けての受注及び出荷の一部が12月以降になったため、減収減益となりました。

この結果、OEM/ODM事業の業績は、売上高374,227千円(前年同期比53.6%減)、セグメント利益25,076千円(前年同期比52.0%減)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

(流動資産)

当連結会計年度末における流動資産は、前連結会計年度末と比べ146,322千円減少し、914,004千円となりました。現金及び預金の減少47,341千円、売掛金の減少34,307千円及び商品及び製品の減少28,621千円等が主な要因であります。

(固定資産)

当連結会計年度末における固定資産は、前連結会計年度末と比べ2,323千円減少し、92,421千円となりました。有形固定資産の減少7,115千円、無形固定資産の減少554千円及び投資その他資産の増加5,346千円等が主な要因であります。

(流動負債)

当連結会計年度末における流動負債は、前連結会計年度末と比べ137,085千円減少し、363,490千円となりました。短期借入金の減少152,964千円、1年以内返済予定の長期借入金の増加2,880千円及び未払法人税等の減少16,100千円等が主な要因であります。

(固定負債)

当連結会計年度末における固定負債は、前連結会計年度末と比べ38,356千円減少し、178,263千円となりました。長期借入金の減少38,688千円及び資産除去債務の増加98千円等が主な要因であります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産は、前連結会計年度末と比べ26,796千円増加し464,672千円となりました。要因としては、親会社株主に帰属する当期純利益27,283千円、配当金の支払い10,419千円、為替換算調整勘定の増加9,488千円であります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末と比較して47,341千円減少し、418,212千円となりました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益32,451千円、減価償却費19,018千円、支払利息7,031千円、売上債権の減少額38,932千円、棚卸資産の減少額29,518千円、仕入債務の増加額6,361千円等により、144,122千円の獲得(前年同期は、48,969千円の獲得)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出8,375千円等により、3,366千円の使用(前年同期は、26,945千円の使用)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、短期借入金の減少額161,530千円、長期借入れによる収入85,000千円、長期借入金の返済による支出120,808千円、配当金の支払額9,781千円等により、209,500千円の使用(前年同期は、6,485千円の獲得)となりました。

(4) 今後の見通し

今後の見通しについては、各種政策の効果等により景気は緩やかな回復傾向が継続することが見込まれます。一方で、資源価格や人件費の高騰、欧米における高い金利水準の継続、円安の影響により物価が上昇しており、依然として先行き不透明な状況が続くものと思われま

す。当社の置かれた経営環境については、新車販売台数の回復やインバウンド需要の増加によって販売は好調となる見通しではありますが、一方で円安基調の影響は今後も継続することが見込まれます。

このような環境のもと、2025年11月期の見通しにつきましては、為替を1ドル=155.00円と想定し、サマリー情報の「3. 2025年11月期の連結業績予想(2024年12月1日~2025年11月30日)」のとおりといたします。

なお、当社グループの業績に影響を及ぼす事態が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	465,553	418,212
売掛金	236,533	202,226
商品及び製品	296,903	268,281
前渡金	44,810	7,607
その他	16,547	17,678
貸倒引当金	△21	△1
流動資産合計	1,060,326	914,004
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	47,314	45,321
機械及び装置(純額)	20,408	15,877
車両運搬具(純額)	18,906	15,095
その他(純額)	1,412	4,631
有形固定資産合計	88,042	80,926
無形固定資産		
ソフトウェア	1,739	1,185
無形固定資産合計	1,739	1,185
投資その他の資産		
繰延税金資産	954	6,277
その他	4,013	4,036
貸倒引当金	△4	△4
投資その他の資産合計	4,963	10,309
固定資産合計	94,745	92,421
資産合計	1,155,071	1,006,425

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年11月30日)	当連結会計年度 (2024年11月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,888	10,321
短期借入金	373,555	220,591
1年内返済予定の長期借入金	36,816	39,696
未払法人税等	16,296	195
その他	70,019	92,685
流動負債合計	500,576	363,490
固定負債		
長期借入金	210,027	171,339
資産除去債務	6,593	6,691
その他	-	232
固定負債合計	216,620	178,263
負債合計	717,196	541,753
純資産の部		
株主資本		
資本金	57,635	57,635
資本剰余金	37,276	37,276
利益剰余金	299,125	315,990
株主資本合計	394,038	410,903
その他の包括利益累計額		
繰延ヘッジ損益	△3,951	△3,508
為替換算調整勘定	47,788	57,276
その他の包括利益累計額合計	43,836	53,768
純資産合計	437,875	464,672
負債純資産合計	1,155,071	1,006,425

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
売上高	2,161,290	1,634,935
売上原価	1,449,932	1,017,951
売上総利益	711,357	616,983
販売費及び一般管理費	598,821	593,389
営業利益	112,536	23,593
営業外収益		
受取利息	652	1,262
受取手数料	199	138
為替差益	3,284	10,609
利子補給金	1,419	334
その他	192	795
営業外収益合計	5,748	13,140
営業外費用		
支払利息	14,576	7,031
その他	213	63
営業外費用合計	14,789	7,095
経常利益	103,495	29,639
特別利益		
固定資産売却益	4,043	2,811
特別利益合計	4,043	2,811
税金等調整前当期純利益	107,538	32,451
法人税、住民税及び事業税	19,951	10,719
法人税等調整額	6,017	△5,552
法人税等合計	25,968	5,167
当期純利益	81,569	27,283
親会社株主に帰属する当期純利益	81,569	27,283

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
当期純利益	81,569	27,283
その他の包括利益		
繰延ヘッジ損益	△3,951	443
為替換算調整勘定	10,390	9,488
その他の包括利益合計	6,439	9,931
包括利益	88,008	37,215
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	88,008	37,215
非支配株主に係る包括利益	-	-

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	57,635	37,276	234,921	329,834
当期変動額				
剰余金の配当			△17,365	△17,365
親会社株主に帰属する当期純利益			81,569	81,569
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	64,204	64,204
当期末残高	57,635	37,276	299,125	394,038

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	-	37,397	37,397	367,231
当期変動額				
剰余金の配当				△17,365
親会社株主に帰属する当期純利益				81,569
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△3,951	10,390	6,439	6,439
当期変動額合計	△3,951	10,390	6,439	70,643
当期末残高	△3,951	47,788	43,836	437,875

当連結会計年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

(単位:千円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計
当期首残高	57,635	37,276	299,125	394,038
当期変動額				
剰余金の配当			△10,419	△10,419
親会社株主に帰属する当期純利益			27,283	27,283
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	16,864	16,864
当期末残高	57,635	37,276	315,990	410,903

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△3,951	47,788	43,836	437,875
当期変動額				
剰余金の配当				△10,419
親会社株主に帰属する当期純利益				27,283
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	443	9,488	9,931	9,931
当期変動額合計	443	9,488	9,931	26,796
当期末残高	△3,508	57,276	53,768	464,672

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	107,538	32,451
減価償却費	15,846	19,018
有形固定資産売却損益(△は益)	△4,043	△2,811
為替差損益(△は益)	△2,633	△9,108
貸倒引当金の増減額(△は減少)	7	△19
受取利息及び受取配当金	△652	△1,262
支払利息	14,576	7,031
売上債権の増減額(△は増加)	△31,066	38,932
棚卸資産の増減額(△は増加)	△60,742	29,518
前渡金の増減額(△は増加)	2,225	38,363
仕入債務の増減額(△は減少)	△7,966	6,361
その他の流動負債の増減額(△は減少)	11,904	6,475
未払消費税等の増減額(△は減少)	13,085	9,981
その他の流動資産の増減額(△は増加)	330	-
その他	8,277	3,275
小計	66,687	178,208
利息及び配当金の受取額	652	1,262
利息の支払額	△15,247	△5,857
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△3,123	△29,490
営業活動によるキャッシュ・フロー	48,969	144,122
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△29,917	△8,375
有形固定資産の売却による収入	5,198	4,975
無形固定資産の取得による支出	△1,087	-
敷金及び保証金の差入による支出	△2,472	-
敷金及び保証金の回収による収入	1,333	34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△26,945	△3,366
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	5,633	△161,530
長期借入れによる収入	200,660	85,000
長期借入金の返済による支出	△181,844	△120,808
配当金の支払額	△15,790	△9,781
リース債務の返済による支出	△2,173	△2,381
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,485	△209,500
現金及び現金同等物に係る換算差額	18,976	21,403
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	47,485	△47,341
現金及び現金同等物の期首残高	418,068	465,553
現金及び現金同等物の期末残高	465,553	418,212

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは自動車関連製品等の販売及びサービスに関するセグメント、主に電子機器の受託設計・製造及び販売に関するセグメントによって構成されており、「PB販売事業」「OEM/ODM事業」の2つを報告セグメントとしております。

「PB販売事業」(Private Brand 販売事業)は、主に、国内における自動車用品の自社製品の開発及び販売を行っております。

「OEM/ODM事業」(Original Equipment Manufacture/Original Design Manufacture 事業)は、主に、国内電子機器メーカーから電子機器・電子玩具等の設計・製造を受託し、製造及び委託者への販売を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成において採用している会計処理の方法と概ね同一であります。報告セグメントの利益は、営業利益ベースでの数値です。

セグメント間の内部売上高又は振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸表 計上額 (注) 2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,354,668	806,621	2,161,290	—	2,161,290
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,354,668	806,621	2,161,290	—	2,161,290
セグメント利益	186,752	52,251	239,004	△126,468	112,536
セグメント資産	486,041	167,908	653,950	501,121	1,155,071
その他の項目					
減価償却費	10,584	—	10,584	5,261	15,846

(注) 1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用及び全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度(自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)

	報告セグメント			調整額 (注)1	連結財務諸表 計上額 (注)2
	PB販売	OEM/ODM	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,260,707	374,227	1,634,935	—	1,634,935
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	1,260,707	374,227	1,634,935	—	1,634,935
セグメント利益	126,640	25,076	151,717	△128,123	23,593
セグメント資産	467,375	77,168	544,544	461,881	1,006,425
その他の項目					
減価償却費	9,461	2,443	11,904	7,123	19,028

(注)1. 「調整額」は、報告セグメントに帰属しない一般管理費等の全社費用及び全社資産であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
1株当たり純資産額	630.40円	668.98円
1株当たり当期純利益金額	117.43円	39.28円

(注)1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年12月1日 至 2023年11月30日)	当連結会計年度 (自 2023年12月1日 至 2024年11月30日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	81,569	27,283
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	81,569	27,283
普通株式の期中平均株式数(株)	694,600	694,600

(重要な後発事象)

該当事項はありません。